

本部長：永久津中学校区学校支援地域本部

連絡先：小林市教育委員会 社会教育課  
 電話：0984-22-7912  
 FAX：0984-23-9700

## 1 実施状況

対象学校	永久津中学校・永久津小学校
活動分野	学習支援活動・環境整備・読み聞かせ・登下校の安全指導・学校行事
○地域コーディネーター（ 2 ）人    ○ボランティア登録数（ 38 ）人	

## 2 年間の取組

月	下学年	上学年	中学校
4	・読み聞かせ（年間） ・登下校見守り（年間）	・読み聞かせ（年間） ・登下校見守り（年間）	・読み聞かせ（毎月） ・登下校見守り（年間） ・学びの坂整備（随時）
5		・遠足（登山）補助 ・川の見学補助	・稲作体験活動（田植え）
6	・水泳監視 ・生き生き公民館活動	・田植え支援 ・生き生き公民館活動 ・調理実習補助	・芋苗植え体験活動 ・生き生き公民館活動 ・裁縫指導補助
7		・水泳監視 ・小林の3H20の学習	
8			
9		・めしげ踊り指導 ・ミシン指導補助	・めしげ踊り指導
10		・稲刈り支援 ・脱穀支援 ・調理実習補助	・稲作体験活動（稲刈り） ・交流体験活動（陽光の里） ・芋収穫体験活動
11	・町探検	・調理実習補助	・稲作体験活動（脱穀） ・「市再生プラン」学習補助
12	・生き生き公民館活動 ・古い道具と昔のくらしの話 ・収穫祭豚汁づくり	・生き生き公民館活動 ・収穫祭豚汁づくり	・世代間交流（グラウンドゴルフ） ・生き生き公民館活動 ・収穫祭豚汁づくり
1	・昔の遊び	・かくれ念仏洞の説明 ・永久津地区の水の歴史講話	・門松作り・竹とり ・湧水調査講師
2	・福祉体験		
3			

### 3 特色のある取組の紹介

#### ① 「 地域の伝統芸能『めしげ踊り』の指導 」



##### 【ここがイチオシ・本部自慢！】

・地域に伝わる伝統芸能「めしげ踊り」を、小・中・保存会と一緒に運動会で盛大に披露する。

##### ○ 活動内容

小学校校舎東側、校門から見上げる壁にレリーフで残る「めしげ踊り」は永久津地区を象徴する伝統芸能であり、地域の無形文化財でもある。

この踊りを地域ボランティアによる指導を受けて毎年練習し、運動会で小学校5年生から中学生までの児童・生徒と地域の保存会で一緒に踊りを披露をしている。

最近では運動会以外でも披露する機会が多くなっておりこの活動が踊り手の育成の場になっている。



【 めしげ踊りの指導の様子 】

##### ○ 事業を実施して（参加者等の声）

・小学校5年生で初めて踊ったときは難しいと思ったが、5年間も踊っていると曲がかかると自然に体が動くようになった。就職したら地元を離れるかもしれないが、帰って来たときには今度は保存会のメンバーとして小中学生と一緒に踊りたい。（中学3年生の声）

・高齢になり腰が悪くなって動くのがつらいが、めしげ踊りの指導だけは続けていきたい。子どもたちが運動会でりっぱに踊るのを見るのが毎年楽しみでもありはげみになっている。（地域ボランティアの指導者）

#### ② 「 歴史を伝える『かくれ念仏洞』 」



##### 【ここがイチオシ・本部自慢！】

・小林市の史跡になっている「かくれ念仏洞」の歴史と先祖の思いを知る！

##### ○ 活動内容

永久津地区の有形文化財である。島津藩による一向宗の激しい弾圧にも屈さず、この洞穴で密かに信仰を続けたと言われている。先祖のこの不屈の精神を6学年の児童が総合的な学習の時間で学習し、その成果を学習発表会等で発表している。

地域ボランティアには、専門家ならではの歴史的背景や当時の様子を現地で見学しながら説明していただき、児童はその話を聴くことで先祖への思いや地域への愛着を深めている。



【 「かくれ念仏洞」の見学の様子 】

##### ○ 事業を実施して（参加者等の声）

・専門家ならではの興味深い話を聞くことで、子どもたちのその後の活動への取組の意識が違ってくる。自分たちの祖先の思いを伝えようという意欲が高まり、積極的に活動する姿が見受けられる。（担任教師の声）

### 4 次年度へ向けて

○ 学校運営協議会を中心に、学校と地域の連携を深め計画的な実践ができるようにする。

○ 地域の祭りやボランティア活動には、計画段階から中学生や保護者も参加して協力するなど、地域と学校との双方向の活動を目指す。